

行政評価シート【分野別施策】

分野別施策 1 -

若者支援、青少年健全育成を推進する

目指す姿

青少年が自分自身に自信を持ち、社会性やリーダーシップを育む中で、大切な思い出を作っています。また、次世代の社会の担い手としての活躍が期待されています。

成果指標の達成状況

指標名	実績値					目標値
	計画策定時	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2027年度
愛護指導 ¹ 件数	817件	857件				1,130件
ジュニア・リーダーズクラブの派遣回数 ²	7回	13回				15回

1 青少年の問題行動の早期発見・早期指導、非行化防止のための声掛けや見回り活動のこと。

2 中学生から高校生までを対象とした明るいまちづくりに役立つことを目的に設立された団体の地域への派遣回数のこと。

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・ 青少年の健全な育成に向けて、青少年指導員の活動実施やジュニア・リーダー研修会を開催するとともに、青少年の悩みを早期に解消するため、青少年相談員による相談活動を実施したほか、愛護指導による青少年の非行の早期発見・指導を行いました。またローレンス市との青少年国際交流として、受入・派遣ともに実施しました。
- ・ ひきこもりの支援団体等が実施する不登校・ひきこもり改善に向けた活動を支援しました。
- ・ びわ青少年の家の利用対象の拡大に向けた体制を整えました。
- ・ 奨学金を返済している若い世代の経済的負担の軽減に向けて、奨学金返済額の一部を補助しました。

施策を推進する上での「課題（・）」と、課題解決を図るための「取組方針（ ）」

- ・ 青少年指導員の地区活動の充実を図るとともに、ジュニア・リーダーのスキルアップのための研修や多くの活動実践の場が必要です。

青少年指導員の活動情報等を広く発信するほか、活動のサポートを行います。また、ジュニア・リーダーのスキルアップのための研修を県と協力し実施するほか、活動実践の場として、市主催事業に参加し、子ども達に遊びを教えるとともに、事業のサポートを行います。

- ・ 青少年の複雑化かつ多様化する問題に対応した相談活動を行う必要があります。また、青少年の非行化防止を推進するためには、地域の実情に沿った愛護指導を実施する必要があります。相談員の質的向上や関係機関との緊密な連携を図り、相談活動の充実に取り組みます。また、地域や関係機関との連携を図り、愛護指導による非行の早期発見・指導に取り組みます。
- ・ ひきこもり状態にある青少年の孤立を解消する必要があります。関係機関等と連携を図り、ひきこもりの改善に向けた取組を支援します。
- ・ 青少年活動の拠点であるびわ青少年の家を利活用する必要があります。びわ青少年の家の施設改修や備品のリニューアルなどにより魅力向上を図ります。
- ・ 若い世代の生活基盤の安定に向けた支援が必要です。補助対象者への支援を継続するとともに、奨学金を返済している若い世代が将来の人生設計を安心して描くための対策を推進します。

関連事業

青少年指導・相談事業、青少年健全育成催事事業、ジュニア・リーダー育成事業、青少年指導員活動事業、青少年国際交流事業、青少年奨学金返還支援事業

決算額

	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
事業費（千円）	44,514			